

所 属	教育委員会 教育研修課	教育委員会 スポーツ健康課
担当(係)名	管理調整担当 外線 058-271-3325	学校保健給食担当 内線 3592

学 校 教 育 に お け る 食 育 の 推 進

1 事業費	【財源内訳】	【主な用途】
6,158	国庫 2,408	下記のとおり
(前年度 7,850)	繰入金 3,750	

2 背景・現状

健全な食生活を実践することは健康な心身をはぐくむためにたいへん重要であるが、子どもたちの間に朝食欠食や孤食、肥満傾向などの問題がみられる。

3 事業目的

近年の食育推進の重要性を鑑み、学校においても食に関する指導の充実を図ることが重要である。そのため、学校における食に関する指導の中心的役割を担う栄養教諭の配置人数を増加し、実践研究等の成果を県内に広め、学校における食育推進の充実を図る。

4 事業内容

栄養教諭の配置拡充 3 80名

平成19年度に3名の栄養教諭を配置した地域においては、朝食欠食児童生徒の減少、朝食の摂取内容の向上、教職員の食育に対する意識の向上や指導の充実など効果があったため、平成21年度は現行の3名に加え77名の栄養教諭を配置する。

食育推進プラン事業 2,408(報償費・旅費・委託料等)

学校における食育の充実を図るため、栄養教諭が中核となって、学校・家庭・地域と連携しながら実践的な研究を県内2地域において実施する。

食育研修推進事業 <ふるさとぎふ再生基金> 900(需用費等)

教職員や児童生徒・保護者を対象に、伝統的な食文化の理解・継承を促すための食育研修を実施し、生涯にわたって健全な食生活を実践することのできる児童生徒の育成を図る。

食育推進フォーラムの開催<ふるさとぎふ再生基金> 2,850(報償費・旅費・需用費等)

食育推進実践校の成果や学校・家庭・地域の連携の在り方等について学び合い、児童生徒への食に関する指導の充実を図る。

開催予定日 平成22年1月21日(木)

会場 羽島市文化センター

対象者 教職員、保護者、地域の関係者等

内容 実践発表、シンポジウム等

(款)10教育費 (項)1教育総務費 (目)(4)教育指導費
(項)8保健体育費 (目)(1)学校健康教育費
(明細書事業名) 体験学習推進費・学校給食費
食育推進実践事業費・食育推進プラン事業費